

平成22年7月2日

薬事・食品衛生審議会  
食品衛生分科会長 岸 玲子 殿

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会  
農薬・動物用医薬品部会長 大野 泰雄

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会  
農薬・動物用医薬品部会報告について

平成22年5月27日付け厚生労働省発食安0527第1号をもって諮問された、食品衛生法（昭和22年法律第233号）第11条第1項の規定に基づくアゾキシストロビンに係る食品規格（食品中の農薬の残留基準）の設定について、当部会で審議を行った結果を別添のとおり取りまとめたので、これを報告する。

## アゾキシストロビン

今般の残留基準の検討については、農薬取締法に基づく適用拡大申請に伴う基準値設定依頼が農林水産省からなされたことに伴い、食品安全委員会において食品健康影響評価がなされたことを踏まえ、農薬・動物用医薬品部会において審議を行い、以下の報告をとりまとめるものである。

### 1. 概要

(1) 品目名：アゾキシストロビン [Azoxystrobin (ISO) ]

(2) 用途：殺菌剤

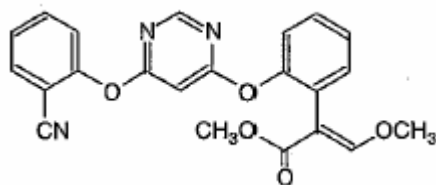
ストロビルリン系殺菌剤である。エネルギー生成に重要な役割を果たしているミトコンドリアの電子伝達系の中のコハク酸-CoQリダクターゼ間の電子伝達を阻害することにより作用すると考えられる。

(3) 化学名：

methyl (*E*)-2-{2-[6-(2-cyanophenoxy)pyrimidin-4-yloxy]phenyl}-3-methoxyacrylate  
(IUPAC)

methyl (*E*)-2-[[6-(2-cyanophenoxy)-4-pyrimidinyl]oxy]- $\alpha$ -(methoxymethylene)-benzeneacetate(CAS)

(4) 構造式及び物性



分子式  $C_{22}H_{17}N_3O_5$

分子量 403.4

水溶解度 6.0 mg/L (20°C)

分配係数  $\log_{10}Pow=2.5$  (20°C)

(メーカー提出資料より)

## 2. 適用病害虫の範囲及び使用方法

本薬の適用病害虫の範囲及び使用方法は以下のとおり。

なお「作物名」となっているものについては、今回農薬取締法（昭和23年法律第82号）に基づく適用拡大申請がなされたものを示している。

### （1）国内での使用方法

#### ① 20.0%アズキシストロビンフロアブル剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アズキシストロビンを含む農薬の総使用回数
小麦	紅色雪腐病	原液	4～8mL/ 乾燥種子1kg	は種前	1回	種子吹き付け処理	4回以内（種子への処理は1回以内、は種後は3回以内）
	うどんこ病	2000～3000倍	100～200L/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	
	赤さび病						
だいず	紫斑病	16～24倍	100～400L/10a		2回以内	無人ヘリコプターによる散布	2回以内
	腐敗粒	2000倍	800mL/10a				
	べと病			えだまめ	3回以内	3回以内	
きゅうり	うどんこ病	1500～2000倍	100～400L/10a				収穫前日まで
	べと病						
	灰色かび病	1500倍		4回以内	4回以内		
	菌核病						
	褐斑病 炭疽病						
にがうり	うどんこ病	2000倍	100～400L/10a	収穫7日前まで	3回以内	3回以内	
	べと病						
	炭疽病						
うり類 (漬物用)	うどんこ病	1500～2000倍	100～400L/10a	収穫前日まで	4回以内	4回以内	
	つる枯病						
	べと病						
	炭疽病						
メロン	うどんこ病	2000倍	100～400L/10a	収穫前日まで	4回以内	4回以内	
	つる枯病						
	べと病						
すいか	つる枯病	2000倍	100～400L/10a	収穫前日まで	4回以内	4回以内	
	炭疽病						
トマト	葉かび病	2000倍	100～400L/10a	収穫前日まで	4回以内	4回以内	
	灰色かび病						
なす	うどんこ病	2000倍	100～400L/10a	収穫前日まで	4回以内	4回以内	
	すすかび病						
葉たまねぎ	灰色腐敗病	2000倍	100～400L/10a	収穫3日前まで	3回以内	3回以内	
	べと病			収穫前日まで	4回以内	4回以内	
ねぎ	灰色腐敗病	2000倍	100～400L/10a				収穫3日前まで
	べと病						
	さび病						
	黄斑病						
	黒斑病 葉枯病						

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アゾキシストロピンを 含む農薬の 総使用回数			
わけぎ	さび病	2000 倍	100～400L/ 10a	収穫7日前まで	4回以内	散布	4回以内			
	べと病									
	黄斑病									
	黒斑病									
あさつき	さび病			収穫3日前まで						
	べと病									
	黄斑病									
	黒斑病									
にら	白斑葉枯病			収穫14日前 まで	2回以内		2回以内			
にんにく	さび病 葉枯病				3回以内			3回以内		
はくさい	べと病		収穫7日前まで		4回以内	4回以内				
	黒斑病									
	白さび病									
	白斑病									
レタス	菌核病		3L/m <sup>2</sup>	収穫30日前 まで	2回以内	土壌灌注	4回以内（土 壌灌注は2回 以内）			
	灰色かび病									
	べと病	収穫7日前まで	4回以内	4回以内						
	ビッグベ イン病									
非結球レ タス	菌核病	100～ 400L/10a	収穫7日前まで	4回以内	散布	4回以内				
	灰色かび病									
	べと病									
キャベツ	菌核病	1500～2000倍	うどんこ病	2000倍	7回以内（苗 床では4回以 内、本圃では 3回以内）					
	株腐病									
いちご	炭疽病					1500～2000倍	うどんこ病	2000倍	4回以内	
	灰色かび病									
	アスパラ ガス					茎枯病	2000倍	炭疽病	2000倍	4回以内
						斑点病				
		褐斑病								
		葉腐病	1500倍	収穫14日前 まで	3回以内	4回以内（灌 注は1回以 内、散布は3 回以内）				
褐斑病										
てんさい	根腐病	500倍	ペーパーポ ット1冊当り 1L（3L/m <sup>2</sup> ）	定植前	1回	苗床灌注				
	炭疽病	2000倍	100～ 400L/10a	摘採14日前 まで	3回以内	散布	3回以内			
輪斑病										
茶	新梢枯死症 （輪斑病菌 による）			収穫7日前まで	2回以内		2回以内			
	もち病									
非結球あ ぶらな科 葉菜類	白さび病	収穫21日前 まで	1回	1回						
エンダイ ブ	菌核病									

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アゾキシストロピンを 含む農薬の 総使用回数
らっきょう	さび病	2000倍	100~400L/10a	収穫3日前まで	3回以内	散布	3回以内
パセリ	うどんこ病			収穫45日前まで	1回		1回
みつば	灰色かび病			収穫14日前まで 但し、 伏せ込み栽培は伏せ込み前まで			
みょうが (花穂)	紋枯病		3L/m <sup>2</sup>	収穫3日前まで	2回以内	土壌灌注	2回以内
みょうが (茎葉)				みょうが(花穂)の収穫3日前まで 但し、 花穂を収穫しない場合にはあつては 開花期終了まで			
しそ	斑点病		100~400L/10a	収穫前日まで	4回以内	株元散布	4回以内
せり	葉枯病			収穫7日前まで			
クレソン	斑点病		60~200L/10a	収穫21日前まで	3回以内		3回以内
だいこん	白さび病 ワッカ症			収穫14日前まで			
あずき	炭疽病		100~400L/10a	収穫7日前まで	1回	散布	1回
いんげんまめ							
葉ごぼう	うどんこ病		100~400L/10a	収穫21日前まで	4回以内	散布	4回以内
こおにたびらこ	菌核病			収穫30日前まで			
ははこぐさ				うどんこ病	収穫前日まで	2回以内	2回以内
ズッキーニ	灰色かび病						
ピーマン				うどんこ病	2回以内		
オクラ	白さび病					3回以内	
畑わさび				収穫7日前まで	3回以内		
わさび	畑育苗期					3回以内	
かぶ	収穫7日前まで						
さやいんげん	灰色かび病	3回以内		3回以内	3回以内		
さやえんどう ・ 実えんどう	菌核病 褐紋病						

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アゾキシストロピンを 含む農薬の 総使用回数
セルリー	斑点病	2000倍	100～400L/ 10a	収穫3日前 まで	4回以内	散布	4回以内
未成熟そ らまめ	さび病			収穫7日前ま で	3回以内		3回以内
ばれいしょ	夏疫病	3000～4000 倍	—	植付前	1回	瞬時種いも 浸漬	4回以内（種 いもへの処 理は1回以 内、散布は3 回以内）
	黒あざ病	500倍					
やまのいも	葉渋病 炭疽病	2000倍	100～ 400L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
せんぶり	さび病			収穫7日前ま で			

② 10.0%アゾキシストロピンプロアブル剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方 法	アゾキシス トロピンを 含む農薬の 総使用回数
なし	黒星病	1000～ 1500倍	200～700L/10a	収穫前日まで	5回以内	散布	5回以内
	黒斑病						
	輪紋病						
	うどんこ病						
	炭疽病						
ぶどう	黒とう病	1000倍	200～700L/10a	収穫30日前まで	3回以内	散布	3回以内
	灰色かび病						
	べと病						
	枝膨病						
	晩腐病						
	褐斑病						
	さび病						
おとう	灰星病	1000倍	200～700L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
褐色せん孔病							
	炭疽病						
もも	灰星病 黒星病	1000倍	200～700L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
ネクタリン	灰星病 黒星病						
パッションフルー ツ	円斑病	1000倍	200～700L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
	疫病						
かき	うどんこ病	1000倍	200～700L/10a	収穫7日前 まで	3回以内	散布	3回以内
	落葉病						
	炭疽病						
	黒点病						
りんご	うどんこ病	1000倍	200～700L/10a	収穫45日前 まで	3回以内	散布	3回以内

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アゾキシストロピンを 含む農薬の 総使用回数		
いちじく	そうか病	1000倍	200～700L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散 布	3回以内		
	疫病								
	さび病								
すもも	灰星病								
	すす点病								
びわ	炭疽病								
うめ	黒星病	1500倍		収穫7日前まで	3回以内			1回	1回
バナナ		1000倍		収穫前日まで					
マンゴー	炭疽病			1000倍	収穫7日前まで			3回以内	3回以内
グアバ (果実)		収穫前日まで							
オリーブ		収穫30日前まで	2回以内		2回以内				
オリーブ(葉)		収穫前日まで							
ピタヤ	炭腐症		収穫前日まで	3回以内	3回以内				

③ 8.0%アゾキシストロピン剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アゾキシストロピンを 含む農薬の 総使用回数
稲	いもち病 紋枯病 穂枯れ (ごま葉枯病菌)	1000～ 1500倍	100～200 L/10a	収穫14日 前まで	3回以内	散 布	4回以内 (育苗箱散布は 1回以内、 本田では 3回以内)
	稲こうじ病 穂枯れ (すじ葉枯病菌) 変色米 (カーブリア菌) 変色米 (エビコッカム菌) 変色米 (アルタナリア菌)	1000倍					
	いもち病 紋枯病	8倍	800mL/10a			無人 ヘリコプターに よる散布	
		原液	120～150mL /10a			空中散布	
		30倍	3L/10a			散 布	
		300倍	25L/10a				

④ 1.5%アゾキシストロビン剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アゾキシストロビンを含む農薬の総使用回数
稲	紋枯病	4kg/10a	出穂10～30日前	3回以内	散布	4回以内 (育苗箱散布は1回以内、本田では3回以内)

⑤ 0.6%アゾキシストロビン剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アゾキシストロビンを含む農薬の総使用回数
稲	紋枯病 穂枯れ (ごま葉枯病菌)	4kg/10a	収穫14日前まで	3回以内	散布	4回以内 (育苗箱散布は1回以内、本田では3回以内)

⑥ 5.1%アゾキシストロビン・40%クロロタロニルフロアブル剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アゾキシストロビンを含む農薬の総使用回数
きゅうり	べと病 うどんこ病 褐斑病 炭疽病 灰色かび病 菌核病 黒星病	1000倍	100～400L/10a	収穫前日まで	4回以内	散布	4回以内
にがうり	うどんこ病				3回以内		3回以内
かぼちゃ	うどんこ病 べと病			収穫7日前まで	3回以内		
メロン	べと病 うどんこ病 つる枯病 菌核病			収穫3日前まで	4回以内		4回以内
すいか	炭疽病 つる枯病 うどんこ病 褐色腐敗病						
トマト	疫病			収穫前日まで			
ミニトマト	葉かび病 炭疽病 灰色かび病 すすかび病			収穫7日前まで	2回以内		2回以内
なす	すすかび病 うどんこ病 褐色腐敗病 黒枯病			収穫前日まで	4回以内		4回以内



作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アゾキシストロビンを含む農薬の総使用回数
ピーマン	斑点病 うどんこ病 黒枯病 炭疽病	1000倍	100～400L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内
はくさい	べと病 白斑病 黒斑病 白さび病			収穫7日前まで	2回以内		
だいこん	白さび病			収穫45日前まで	3回以内		3回以内
にんじん	黒葉枯病 斑点病 菌核病			収穫21日前まで	2回以内		2回以内
たまねぎ	灰色かび病 べと病			収穫7日前まで	4回以内		4回以内
ねぎ	べと病 さび病 黒斑病 黄斑病 葉枯病			収穫14日前まで	2回以内		
にんにく	さび病			収穫7日前まで	3回以内		

⑦ 18.2%アゾキシストロビン・11.3%\*ジフェノコナゾールフロアブル剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アゾキシストロビンを含む農薬の総使用回数
てんさい	褐斑病	1000～2000倍	100～400L/10a	収穫21日前まで	3回以内	散布	4回以内 (灌注は1回以内、散布は3回以内)
	葉腐病	2000倍					

\* 有効成分含有量については中央値管理での表示値で示しているが、試験実施時の表示値17%アゾキシストロビン・10.5%ジフェノコナゾール製剤と同一製剤である。

⑧ 2.0%アズキシストロビン・1.0%メタラキシルM粒剤  
(新規申請中 申請日：平成20年3月27日)

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	アズキシ ストロビン を含む農薬の 総使用回数
みょうが (茎葉)	根茎腐敗病	18kg/10a	みょうが(花穂) の収穫30日前 まで、但し、花 穂を収穫しな い場合にあって は開花期終了 まで	2回以内	土壌表面 散布	4回以内 (粒剤は2回 以内)
みょうが (花穂)						
しょうが			収穫30日 前まで	3回以内	定植前作条 土壌混和又は 生育期土 壌表面散布	3回以内

(2) 海外での使用方法 (ブラジル)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法
コーヒー	褐斑病 さび病	0.05kg/ha	収穫21日前まで	4回以内	散布
	葉腐病 さび病 <i>Phoma costarricensis</i>				土壌灌注

3. 作物残留試験結果

(1) 分析の概要

① 分析対象の化合物

アズキシストロビン

② 分析法の概要

試料からアセトンで抽出後、多孔性けいそう土カラム又はヘキサン・アセトニトリル分配、フロリジルカラム及びシリカゲルカラムで精製し、高速液体クロマトグラフ (UV) で定量する。

定量限界 0.01 (ppm)